

		EZ-WIN総合評価シート				23.9.3(日)小倉11R G3小倉2歳S 芝1200m A 2歳 馬齢重量 15:35																
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	注目血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	レース適性/レシビ
連	34		1	1	栗)テイエムチュララン	牝2	55	9	A	☆			1,1	1,3		9	90	14	太宰啓	畑端省		
3	41	注	2	2	栗)フォルテローザ	牝2	55	7		☆		A	5,1			9	90	14	団野大	斉藤崇		レシビ
3	18		3	3	栗)セイウンデセオ	牝2	55	8	C				1,5			13	93	14	今村聖	吉村圭		
3	26	★	4	4	栗)ドナヴィーナ	牝2	55	6	B	☆			1,3	1,3		13	93	14	川島信	庄野靖		注
7	28		5	5	栗)キャンシーエンゼル	牝2	55	5	A	△		B	2,2			50	145	20	松山弘	鈴木孝		
3	37	○	6	6	栗)パッシングシャワー	牡2	55	3	A	注		B	4,1			14	49	39	西村淳	安田翔		A
9	41		7	7	栗)ビッグドリーム	牡2	55	2	A	注		B	1,1			100	135	39	幸英明	西園正		
5	30	◎	7	8	栗)メイプルギャング	牡2	55	10		注		AA	1,3	1,5		14	62	14	角田大	中竹和		★
12	30		8	9	栗)ミルテンベルク	牡2	55	1	A	注		AA	2,1			33	43	0	藤岡康	武英智		
7	31	▲	8	10	栗)アスクワントタイム	牡2	55	4	B	☆		A	3,1	5,1		23	76	20	岩田望	梅田智		注

※レースの好走傾向と各馬の評価は「全頭診断書」参照

8月開催の小倉1200mは父ダンチヒ系が
12頭出走して6頭が馬券に絡み、複回率は240%!

ダンチヒ系でも、デインヒルを経由する欧州型は合いませんが、
米国型のアメリカンペイトリオット産駒と、デクラレーションオブウォー産駒が
上記の通りの成績を残しました。

そこで本命は・・・

◎8番メイプルギャング

父ウォーフロントは、前出のアメリカンペイトリオットと
デクラレーションオブウォーの父に当たる種牡馬です。

本馬の母クリームゾンメイプルは、米国古馬牝馬チャンピオンの
スカイビューティ(G1を9勝)の3/4同血姉妹に当たる良血馬。

デビュー戦の芝1800mは、距離が合わず負けましたが、
1200mであれば芝替わりはむしろ歓迎材料となる血統です。

開催最終週で、外枠有利な荒れ馬場も
この血統馬には向いていると考えます。

★4番ドナヴィーナ

今開催の芝1200mで優秀なハーツクライと
その後継種牡馬であるスワーヴリチャード産駒。

注2番フォルテローザ

サトノアラジンの牝馬は、夏開催のレシビに該当。
メンバー唯一の「前走差し切り勝ち」経験馬で、
追込みが良く決まっていた土曜のバイアスが続けば
ゴール前で飛んでくるかもしれません。

馬券

単勝・複勝 8番

馬連・ワイド 8-2・4・6・10

3連複5頭ボックス 2・4・6・8・10

EZ-WIN総合評価シート			23.9.3(日)新潟11R G3新潟記念 芝2000m外A 3歳上ハンデ15:45																			
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	注目血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	小回り内回り実績
14	43	×	1	1	美)サリエラ	牝4	55.5	1	C			A	11,2	5,1	9,1	44	131	57	C.ル	国枝栄	R	
8	25	×	2	2	美)グランオフィシエ	牡5	57	10	B	注			11,11	5,2	5,12	8	137	0	菱田裕	久保田	R	
14	55	○	3	3	美)ノッキングポイント	牡3	54	2	B	注		AA	6,6	6,1	6,1	40	82	57	北村宏	木村哲		
13	24		3	4	栗)サトノルークス	牡7	55	13				A	4,15	9,13	6,4	7	229	0	永野猛	池江泰	枠	B
7	34	×	4	5	栗)イクスプロージョン	牡5	57	8		★		A	11,12	11,3	8,11	17	91	19	戸崎圭	杉山晴	R	
17	30	◎	4	6	栗)ブラヴァス	牡7	57	12		注		AA	15,9	12,15	11,4	8	137	0	内田博	友道康		A
3	32	★	5	7	栗)フラーズダルム	牝5	53	9		★			13,7	9,6	10,2	11	92	5	松岡正	松永昌	展	
13	31		5	8	栗)インプレス	牡4	56	11				B	12,13	16,5	10,2	6	229	0	菅原明	佐々木	R	
14	21	注	6	9	栗)ユーキャンスマイル	牡8	58	7		注			12,4	8,7	10,8	7	46	9	石橋脩	友道康		B
7	35		6	10	美)ファユエン	牝5	53	5	C			A	7,2	12,2		28	70	13	木幡巧	勢司和		
14	23	×	7	11	美)パラジ	牡4	56	6	A				2,9	6,7	5,6	13	69	9	三浦皇	鹿戸雄		B
連	8		7	12	美)イーサンパンサー	牡7	52	14					14,15	12,10	15,4	0	0	0	小林美	中野栄	R	
10	55	△	8	13	栗)プラダリア	牡4	57	4	A	注		AA	11,6	8,6	6,3	29	81	24	池添謙	池添学		B
7	44	▲	8	14	栗)マイネルウィルトス	牡7	57	3	B				16,1	16,1	9,8	29	169	13	M.デ	宮徹		A

父か母父にキングカメハメハの血を持つ馬が
毎年馬券に絡むレースで、3枠・4枠・8枠が
圧倒的な有利傾向にあるレースです。

また、外回りコースですが、小回り・内回りコースに
実績のある馬が走りやすく、特に1800m・2000mに
実績のある馬が良く馬券に絡みます。

トレンド血統は、大系統ミスプロ系が強調された配合です。

◎6番ブラヴァス

父キングカメハメハ(欧ミスプロ系)

母父ディーピンパクト

祖母父マキャベリアン(欧ミスプロ系)

クロス:ミスタープロスペクター3×4

夏馬としてマイ注目馬に登録。

(夏競馬の複勝率80%)

当レースの実績馬。

近走は成績不振が続き、終わった感満載ですが...

2020年に当レースで優勝して以降、

夏競馬に参戦するのは今回が初めてになります。

叔父のシュヴァルグランは、

7歳でG1ドバイシーマ2着の実績があり、

年齢を理由に印を下げる必要はないでしょう。

○3番ノッキングポイント

父モーリス(欧ロベルト系)

母父キングカメハメハ(欧キングマンボ系)

前走ダービー5着だった3歳馬としては

18年の優勝馬ブラストワンピースがおります。

※ブラストワンピースも、欧州型×キングカメハメハの配合でした。

★7番フラーズダルムは、コースの穴血統「キズナの牝馬」

(勝率22.2%:単回率317%/複勝率55.6%:複回率157%)

母父にダンシングブレーヴの血を持つキズナ産駒には

スタミナ自慢のディープボンドがおり、距離が延びる事

激走の起爆剤になる予感があります。

馬券

馬連・ワイドフォーメーション

6・7-3・6・7・9・14

枠連フォーメーション6点

3枠・4枠・8枠-3枠・4枠・8枠